

ひがしの子

令和5年4月10日
岐阜市立岐阜東幼稚園
園長 藤井 佐由美

ご入園・ご進級おめでとうございます。

今年度は、3歳児の新入園児17名に加え、4歳児3名の新しいお友だちが岐阜東幼稚園に仲間入りしました。こあら組（年少）17名、なつめ組（年中）23名、たいよう組（年長）10名、合計50名の子どもたちと、その保護者の方々と、19名の職員（兼務職員も含）で、令和5年度の岐阜東幼稚園がスタートします。どうぞ、よろしくお祈りします。

岐阜東幼稚園では、3年間を通して、自分で考え行動する(考動)子どもを育みます。

幼児期の生活のほとんどは、遊びによって占められています。遊びの本質は、夢中になり、時のたつのも忘れ、周囲の「もの」や「こと」、「ひと」との関わり合いそのものを楽しむことです。子どもの遊びには、子どもの成長や発達にとって重要な体験が多く含まれているのです。岐阜市立幼稚園では、教師と子どもとの信頼関係を十分に築き、子どもが身近な環境に主体的にかかわり、

「遊んで、遊んで、とことん遊び込む教育」を展開する中で「探究心」と「創造力」を育てています。

毎日の生活の中に、感動がある岐阜市立幼稚園

心がときめく瞬間(とき)を大切に

一人一人の興味や欲求に基づいた直接的・具体的な体験を通して、幼児期にふさわしい遊びや生活を営むことができるような環境を準備しています。登園してきた子どもたちが、「楽しそう!」「遊びたい!」「昨日の続きをしよう!」と心を躍らせる瞬間(とき)を、大切にしています。

子どもは、遊びや生活を通して、身の回りにある様々なものからの刺激を受け止め、自分から興味をもって主体的に関わり、とことん遊び込むことで、充実感や満足感を味わうことができます。そこには多くの学びがあります。そのため、十分な時間と環境を保障することが大切です。岐阜市立幼稚園では活動や遊びを時間で区切らず、午前中いっぱい、じっくりと遊び込む時間を保障しています。

とことん遊び込むための時間と環境の保障

子どもの「やりたい」「知りたい」に寄り添う

子どもは、様々な「もの」や「こと」に出会い、「楽しい!」、「おもしろい!」、「すごい」、「きれい!」、「不思議!」というような心がときめく体験の中で、気づきや発見が生まれます。それが、「何だろう?」、「どうして?」、「どうしたら?」「やりたい!」、「知りたい!」という問いや願いにつながっていきます。そう

した子どもの思いに寄り添い、教師も一緒に思い切り遊びます。その中で、子どもが、試行錯誤したり対話したりする場面が生まれるように援助し、材料や素材、用具等のものを準備し、環境を整えたり、子どもと共に創り出したりしていきます。

岐阜市立幼稚園では、遊んで、遊んで、とことん遊び込む中で、一人一人が自分のペースで、自分らしく目的を達成しようとする過程に、教師がじっくり寄り添います。それにより、「**探究心**」や「**創造力**」が育まれ、子どもたちは自己肯定感（※1）を高め、幼児期の終わりころには、「**自ら考え判断し、行動する子ども**」へと成長するのです。

その子らしさを
認め受容する

※1 岐阜市立幼稚園が考える自己肯定感とは・・・

ありのままの自分を肯定する感覚のことです。他の人と比べるのではなく、「自分にはよいところがあるな…」、「自分っていいものだな…」、「自分のことが好きだな…」と思える感覚を大切にしています。

しかし、これらのことは、私たち教職員だけでできることではありません。幼児期の教育は、家庭と幼稚園の双方で行われるからです。そのため、両者が連携し連動して、一人一人の育ちを促すことが大切です。保護者の皆様、どうぞ岐阜東幼稚園の教育活動にご理解・ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

また、コミュニティ・スクールとしての機能を生かし、地域の方々とも連携・協働して、子どもたちの健やかな成長を促していきたいと思えます。

岐阜東幼稚園では、こんな子どもたちの姿を願っています。

【教育目標】

『やさしい心で、なかよく力いっぱい遊ぶ子』

- ◎自分でできることは自分でする子（自立・生活習慣）
- ◎美しいことに感動し、思いやりのある子（情緒・情操）
- ◎見つけたり、工夫したり、創り出していける子（自発・意欲・創造）
- ◎友達と一緒に遊べる子（対話・協同）

《4月の保育目標》

【3歳児】

- 幼稚園に喜んで登園する。
- 保育室を覚えたり、先生に親しんだりして幼稚園に慣れる。

【4歳児】

- 新しい環境に慣れ、安心してやりたい遊びを見つけて遊ぶ。
- 入園・進級したことを喜び、友達や先生に親しむ。

【5歳児】

- 年長になった喜びを感じ、新しい生活環境に慣れ、身の回りのことを自分で整える。
- 友達を誘い合って、戸外で思い切り体を動かして遊んだり、春の自然に親しんだりする。



